

◆薩摩國シティセールス大学の目標

- ①新しい時代を切り拓いてきた「薩摩國」の熱きスピリッツを持つ、シティセールス人材を発掘、育成し、地域の未来を支える産業振興の実現に寄与する
- ②地域資源を掘り起し、磨きをかけ、誇りを持って内外に薩摩川内市を売り込み（＝シティセールス）、地域振興を実現するために官・民が共に学び、実践し、「稼ぐ力・戦う力」を身に付ける
- ③シティセールス始動10周年となる平成32年に、大学の集大成として活動成果と今後の目標を広く内外に発信するシンポジウムを開催。シティセールス先進地＝薩摩川内市をアピールする

◆各部・コースの学習計画

1	学部	観光地域
2	学科	明治維新150周年記念事業
3	対象	市公認観光ガイド41名
4	目的	明治維新150周年を契機として、本市ゆかりの明治維新関連の地を市公認観光ガイドが有料で案内し、観光客等に本市の歴史と地域の魅力を伝えるために、公認観光ガイドとして稼ぐ力を養う。
5	科目概要	地域の人々によって大切に守られてきたゆかりの地やエピソードなどを通してガイド力の向上
6	学習内容	薩摩川内市観光物産協会を通して関連ツアーやまち歩き体験プログラム等、手軽に利用しやすい商品体系を検討する
7	商圈	本市を訪れる観光客と鹿児島市発着のバスツアー客等。入来地域は音声ガイドシステムを活用しアジア圏（香港、台湾）からの観光客
8	講座開催回数	年度間講座9回
9	到達目標	2018年度までに、ガイドツアー等新たな商品の造成とテスト販売 2019年度までに、旅行商品として確立
10	参加人員	41名
11	担当課・G・担当者	観光・CS課 おもてなしグループ 堀之内
12	定性目標	明治維新ゆかりの地バスツアーガイド商品を主力商品として造成する
13	定量目標	公認観光ガイド本土地域年間売り上げ75万円

◆学習計画

	日付	テーマ	講師	学習内容	到達目標
第1回	7/17	ガイド手法のスキルアップ	調整中	平成29年度に作成した明治維新150周年マップ等を活用してモデルコースの検討やお客様に伝わる説明等の習得	各地域における研修会のため、明治維新150周年に関する案内ができるガイドを増やし、統一した説明ができるようになる
第2回	7/31	ガイド手法のスキルアップ	調整中	平成29年度に作成した明治維新150周年マップ等を活用してモデルコースの検討やお客様に伝わる説明等の習得	各地域における研修会のため、明治維新150周年に関する案内ができるガイドを増やし、統一した説明ができるようになる
第3回	8/6	ガイド手法のスキルアップ	調整中	平成29年度に作成した明治維新150周年マップ等を活用してモデルコースの検討やお客様に伝わる説明等の習得	各地域における研修会のため、明治維新150周年に関する案内ができるガイドを増やし、統一した説明ができるようになる
第4回	8/28	ガイド手法のスキルアップ	調整中	平成29年度に作成した明治維新150周年マップ等を活用してモデルコースの検討やお客様に伝わる説明等の習得	各地域における研修会のため、明治維新150周年に関する案内ができるガイドを増やし、統一した説明ができるようになる
第5回	9/4	ガイド手法のスキルアップ	調整中	平成29年度に作成した明治維新150周年マップ等を活用してモデルコースの検討やお客様に伝わる説明等の習得	各地域における研修会のため、明治維新150周年に関する案内ができるガイドを増やし、統一した説明ができるようになる

第6回	9/11	ガイド手法のスキルアップ	調整中	平成29年度に作成した明治維新150周年マップ等を活用してモデルコースの検討やお客様に伝わる説明等の習得	各地域における研修会のため、明治維新150周年に関する案内ができるガイドを増やし、統一した説明ができるようになる
第7回	9/25	ガイド手法のスキルアップ	調整中	平成29年度に作成した明治維新150周年マップ等を活用してモデルコースの検討やお客様に伝わる説明等の習得	各地域における研修会のため、明治維新150周年に関する案内ができるガイドを増やし、統一した説明ができるようになる
第8回	10/16	先進地研修	調整中	明治維新150周年のガイドに力を入れている鹿児島市等のガイドと交流し、その案内手法について学ぶ	他市の取り組み手法を知り、導入できるスキルなどはないかなどの視点で研修し、ガイド手法の向上を図る
第9回	11/13	明治維新150周年終了後のガイドとしての取り組みについて	調整中	明治維新150周年が終了した後の活かし方をガイドの視点から探る	明治維新150周年終了後も継続してガイドが活気ある活動ができるための機運の醸成とツアー催行の継続